



# えのしろ

四日市市立三重北小学校

令和6年10月23日発行

学校教育目標 「自ら考え、行動できる子どもの育成」



## 楽しかったね！ゲーム集会

ゲーム集会のねらいは、次の2点です。

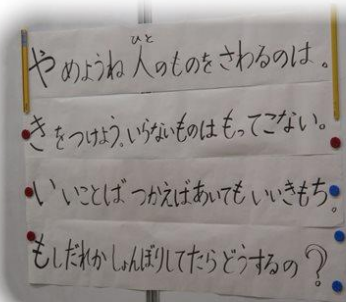
- ・ゲームを通して、集会活動の楽しさを味わうことができる。
- ・きょうだい学年班でともに活動することを通して人間関係を深め、思いやりの心を育むとともに協力することの大切さに気づくことができる。



この日のために、子どもたちは話し合いをしたり、準備をしたりと大忙しでした。児童会委員を中心に運営し、ゲーム担当児童が進行役でした。ゲームの担当は、ルールを説明したり、スタンプラリーカードにスタンプを押したりと大活躍の様子でした。ゲームの内容は、「マジカルバナナ」や「たけのこニヨッキ」など、アイデアあふれるものばかりでした。ねらいは、大いに達成です！

## 学年集会(1・2年生)(3・4年生)(5・6年生)

1・2年生の学年部集会では、子どもたちと対話しながら進めました。まず先生から、★「**や**めようね 人のものをさわるのは」の短冊を掲示します。それから、「考えることなく友だちの消しゴムを触るとどんなことが起こるかな？」と問います。すると、子どもたちから



ら「もし、自分が気に入っていて触られたらたら、嫌な気持ちになる。」「もし、つぎに見たときに、ポッキリ折れてしまっていたら、その子に壊されちゃったのかなって思っちゃう。」など、意見が出されます。次は、★「**き**をつけよう いらぬものはもってこない」★「**い**いことば つかえばあいてもいいきもち」★「**も**しだか しょんぼりしたらどうするの？」



それぞれ、★の短冊を掲示しながら、学校のルールや友だちと仲良く過ごすコツを話し合いました。…で、頭文字を合わせると…★の次の文字を一文字ずつ読んでみてください。おいしい季節になりました。

## 地域の方々と防災教育 4年生

三重北小校区自主防災会の方々にお世話になり、防災教室を行いました。まずは、県の防災啓発委員の方とともにダンゴムシのポーズの確認です。後頭部から首の後ろを守るつもりで手を組みます。顔が地面につかないように、肘で支えるようにするのが基本です。地震体験車では、「震度3」くらいになると、すぐにダンゴムシのポーズになっていました。その後、四日市大学の副学長鬼頭教授から、地震が起きた後のために準備しておくよいことを教えていただきました。



例えば、トイレが使えない状況になったら、凝固剤と45Lサイズの袋を準備しておくよいことなどです。水道が止まった時には学校のプールの水が活用できます。プールの水をバケツリレーで運びました。次は、支援物資の配布訓練です。鬼頭教授から、先日の能登半島の豪雨被害の状況も話してもらいました。体験したことを、実際に活かしていきたいものです。

## 防火教室 3年生

四日市市中消防署中央分署から、消防士の方々に防火教室のために来ていただきました。社会科「のびゆく四日市」で、火事から人びとを守るという単元で、四日市市の火事の件数や原因について学習をしました。



消防士の方からは、「みんなで防火」という冊子をもとに、暮らしの中にある「火の危険」を説明していただきました。また、消火器で火を消す練習や煙が充満した部屋を歩く体験をしました。自分たちの暮らしを守っている方のお仕事やその思いに触れることができました。



## 学び多き修学旅行 6年生

1日目:法隆寺・東大寺・金閣寺・清水付近  
2日目:早朝清水寺・二条城・班別学習

